

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ岡垣作成日: 令和 2 年 1 月 30 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	ボランティアの訪問はあるが、地域の行事や活動に参加が出来ていないので、職員の勤務体制や家族の協力を得て参加して、地域交流の輪を広げていく。	運営推進会議に地域の方の参加を増員し、地域の情報を得て行事や活動に参加したり、中学生の体験学習を受け入れ、介護の担い手の育成に取り組む等、地域密着型事業所として地域との信頼関係を築き、頼りになるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を実施しているが、一人の夜勤者が9名の利用者を安全に避難誘導出来るための訓練を実施し、利用者が安全に避難場所で待機できる体制を整えていく。	職員が利用者役になって、夜勤者がベッドで寝ている利用者役を起こして、安全な場所に避難誘導する訓練を繰り返し、目標タイムを設定して何度も行い、夜勤者が自信を持って夜勤出来る体制を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。